

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 7 部門第 3 区分
【発行日】 令和 4 年 6 月 9 日(2022.6.9)

【公開番号】 特開 2021-177654(P2021-177654A)
【公開日】 令和 3 年 11 月 11 日(2021.11.11)
【年通号数】 公開・登録公報 2021-055
【出願番号】 特願 2021-119883(P2021-119883)
【国際特許分類】

H 0 4 N 21/431(2011.01)

H 0 4 N 21/44(2011.01)

G 0 6 F 13/00(2006.01)

【F I】

H 0 4 N 21/431

H 0 4 N 21/44

G 0 6 F 13/00 5 6 0 A

10

【手続補正書】

【提出日】 令和 4 年 5 月 31 日(2022.5.31)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の端末装置を備えるシステムであって、

前記複数の端末装置は、ネットワークを介してサーバと接続され、

前記サーバは、

前記サーバから送信された動画を視聴中のユーザから付与された前記動画に対する第 1 コメント及び第 2 コメントを受信し、

30

前記端末装置に、前記動画と、コメント情報とを送信し、

前記コメント情報は、

前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントと、

前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントのそれぞれが付与された時点に対応する、前記動画の最初を基準とした動画の経過時間を表す動画再生時間であるコメント付与時間と、を含み、

前記動画及び前記コメント情報に基づいて、前記動画と、前記コメント付与時間に対応する動画再生時間において、前記動画の少なくとも一部と重なって、水平方向に移動する前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントと、を前記端末装置の表示装置に表示させる手段と

40

、
前記第 2 コメントを前記 1 の動画上に表示させる際の表示位置が、前記第 1 コメントの表示位置と重なるか否かを判定する判定部と、

重なると判定された場合に、前記第 1 コメントと前記第 2 コメントとが重ならない位置に表示されるよう調整する表示位置制御部と、を備えるシステムにおいて、

前記サーバが、前記動画と、前記コメント情報とを前記端末装置に送信することにより、前記端末装置の表示装置には、

前記動画と、

前記コメント付与時間に対応する動画再生時間において、前記動画の少なくとも一部と重なって、水平方向に移動する前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントと、

50

が前記第 1 コメントと前記第 2 コメントとが重ならないように表示される、システム。

【請求項 2】

複数の端末装置を備えるシステムであって、

前記複数の端末装置は、ネットワークを介して動画配信サーバ及びコメント配信サーバと接続され、

前記コメント配信サーバは、

前記動画配信サーバから送信された動画を視聴中のユーザから付与された前記動画に対する第 1 コメント及び第 2 コメントを受信し、

前記端末装置にコメント情報を送信し、

前記動画配信サーバは、前記端末装置に前記動画を送信し、

10

前記コメント情報は、

前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントと、

前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントのそれぞれが付与された時点に対応する、前記動画の最初を基準とした動画の経過時間を表す動画再生時間であるコメント付与時間と、を含み、

前記動画及び前記コメント情報に基づいて、前記動画と、前記コメント付与時間に対応する動画再生時間において、前記動画の少なくとも一部と重なって、水平方向に移動する前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントと、を前記端末装置の表示装置に表示させる手段と

、
前記第 2 コメントを前記 1 の動画上に表示させる際の表示位置が、前記第 1 コメントの表示位置と重なるか否かを判定する判定部と、

20

重なると判定された場合に、前記第 1 コメントと前記第 2 コメントとが重ならない位置に表示されるよう調整する表示位置制御部と、を備えるシステムにおいて、

前記コメント配信サーバが前記コメント情報を、前記動画配信サーバが前記動画を、それぞれ前記端末装置に送信することにより、前記端末装置の表示装置には、

前記動画と、

前記コメント付与時間に対応する動画再生時間において、前記動画の少なくとも一部と重なって、水平方向に移動する前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントと、

が前記第 1 コメントと前記第 2 コメントとが重ならないように表示される、システム。

【請求項 3】

30

前記手段は、前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントの文字列が長いほど前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントの移動速度が速くなるよう、前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントを表示させる、請求項 1 または 2 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記手段は、前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントの文字列の長さにかかわらず、表示されてから消えるまでの時間が一定となるよう、前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントを表示させる、請求項 1 または 2 に記載のコメント配信システム。

【請求項 5】

前記手段は、前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントの文字列の長さにかかわらず、一定の時間をかけて前記動画の右端から左端に移動するよう、前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントを表示させる、請求項 1 または 2 に記載のコメント配信システム。

40

【請求項 6】

前記一定の時間は、前記端末装置のユーザが入力するのではなく、予め決められている、請求項 4 又は 5 に記載のコメント配信システム。

【請求項 7】

前記手段は、前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントが止まることなく移動するよう、前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントを表示させる、請求項 1 または 2 に記載のコメント配信システム。

【請求項 8】

前記コメント情報は、前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントを動画上にどのように表示

50

させるのかを指定するコメント表示情報を含む、請求項 1 または 2 に記載のコメント配信システム。

【請求項 9】

前記コメント表示情報は、前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントのそれぞれが表示されてから消えるまでの表示時間を示す、請求項 8 に記載のコメント配信システム。

【請求項 10】

前記動画は、前記複数の端末装置のうちの 2 以上に送信される、請求項 1 乃至 9 のいずれかに記載のコメント配信システム。

【請求項 11】

前記動画および前記コメント情報は、前記複数の端末装置のいずれかからの要求に応じて、要求元の端末装置に送信される、請求項 1 乃至 10 のいずれかに記載のコメント配信システム。

10

【請求項 12】

請求項 1 に対応する方法クレーム

複数の端末装置がネットワークを介してサーバと接続されており、

前記サーバから送信された動画を視聴中のユーザから付与された前記動画に対する第 1 コメント及び第 2 コメントを前記サーバが受信し、

前記サーバが前記端末装置に、前記動画と、コメント情報とを送信し、

ここで、前記コメント情報は、

前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントと、

20

前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントのそれぞれが付与された時点に対応する、前記動画の最初を基準とした動画の経過時間を表す動画再生時間であるコメント付与時間と、を含み、

前記動画及び前記コメント情報に基づいて、前記動画と、前記コメント付与時間に対応する動画再生時間において、前記動画の少なくとも一部と重なって、水平方向に移動する前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントと、を前記端末装置の表示装置に表示させ、

前記第 2 コメントを前記 1 の動画上に表示させる際の表示位置が、前記第 1 コメントの表示位置と重なるか否かを判定し、

重なりと判定された場合に、前記第 1 コメントと前記第 2 コメントとが重ならない位置に表示されるよう調整する、方法。

30

【請求項 13】

前記サーバが、前記動画と、前記コメント情報とを前記端末装置に送信することにより、前記端末装置の表示装置には、

前記動画と、

前記コメント付与時間に対応する動画再生時間において、前記動画の少なくとも一部と重なって、水平方向に移動する前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントと、

が前記第 1 コメントと前記第 2 コメントとが重ならないように表示される、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

請求項 2 に対応する方法クレーム

40

複数の端末装置がネットワークを介して動画配信サーバ及びコメント配信サーバと接続されており、

前記動画配信サーバから送信された動画を視聴中のユーザから付与された前記動画に対する第 1 コメント及び第 2 コメントを前記コメント配信サーバが受信し、

前記コメント配信サーバが前記端末装置にコメント情報を送信し、

前記動画配信サーバが前記端末装置に前記動画を送信し、

ここで、前記コメント情報は、

前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントと、

前記第 1 コメント及び前記第 2 コメントのそれぞれが付与された時点に対応する、前記動画の最初を基準とした動画の経過時間を表す動画再生時間であるコメント付与時間と、を

50

含み、

前記動画及び前記コメント情報に基づいて、前記動画と、前記コメント付与時間に対応する動画再生時間において、前記動画の少なくとも一部と重なって、水平方向に移動する前記第1コメント及び前記第2コメントと、を前記端末装置の表示装置に表示させ、前記第2コメントを前記1の動画上に表示させる際の表示位置が、前記第1コメントの表示位置と重なるか否かを判定し、重なると判定された場合に、前記第1コメントと前記第2コメントとが重ならない位置に表示されるよう調整する、方法。

【請求項15】

前記コメント配信サーバが前記コメント情報を、前記動画配信サーバが前記動画を、それぞれ前記端末装置に送信することにより、前記端末装置の表示装置には、

10

前記動画と、

前記コメント付与時間に対応する動画再生時間において、前記動画の少なくとも一部と重なって、水平方向に移動する前記第1コメント及び前記第2コメントと、が前記第1コメントと前記第2コメントとが重ならないように表示される、請求項14に記載の方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【0001】

本発明は、動画コンテンツを再生するシステムに関する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

[背景技術]

30

従来から、例えば、放送されたテレビ番組などの動画に対してユーザが発言したコメントをその動画と併せて表示するシステムがある。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献1】特開2002-290949号公報

【特許文献2】特開2003-111054号公報

40

【特許文献3】特開平8-107552号公報

【特許文献4】特開昭59-105788号公報

【特許文献5】特開平6-165139号公報

【特許文献6】特開2005-92734号公報

【特許文献7】特開平8-227097号公報

【特許文献8】特開2000-140419号公報

【特許文献9】特開平7-306632号公報

【特許文献10】特開2004-15750号公報

【特許文献11】特開2001-170360号公報

【特許文献12】特開2001-157782号公報

50

- 【特許文献13】特開平3-97485号公報
- 【特許文献14】特開2003-283981号公報
- 【特許文献15】特開2003-37792号公報
- 【特許文献16】特開2004-208014号公報
- 【特許文献17】特開2004-193979号公報
- 【特許文献18】特開2004-297245号公報
- 【特許文献19】特開平9-106294号公報
- 【特許文献20】国際公開第2000/64150号
- 【特許文献21】米国特許公報2004/0098754A1
- 【非特許文献1】蔵守伸一著、「すぐ使えるムービーメーカー」、平成12年11月30日、オーム社、p. 64-65 10
- 【非特許文献2】大重美幸著、「Macromedia FLASH ActionScriptサンプル集」、平成13年4月25日、ソーテック社、p. 72-77
- 【非特許文献3】大重美幸著、「FLASH Action Scriptスーパーサンプル集」、平成18年11月20日、ソーテック社、p. 112-119, 148-155
- 【非特許文献4】安藤伸彌著、「SMILで魅せるストリーミングコンテンツ作成ガイド」、平成14年5月3日、エーアイ出版、p. (ii), (iii), 14-26, 58-61, 102-113
- 【非特許文献5】大重美幸著、「FLASH Action Script2.0入門完全ガイド+実践サンプル集」、平成17年11月30日、ソーテック社、p. 322-344
- 【非特許文献6】まつむらまさお、たなかまり著、「おしえて！FLASH MX2004」、平成16年5月10日、毎日コミュニケーションズ、p. 136-137, 228-229, 234-235 20
- 【非特許文献7】林岳里著、「ストリーミングコンテンツデザインガイドSMIL BOOK」、平成14年3月26日、翔泳社、p. 36-39, 162-171
- 【非特許文献8】大河原浩一、笠原淳子著、「Final Cut Pro 5 Hyper Handbook」、平成17年12月15日、ローカス、p. 162-169
- 【非特許文献9】吉村奈々著、「Web制作演習Flash MX2004」、平成17年1月28日、毎日コミュニケーションズ、p. 180-189, 228-235
- 【非特許文献10】山本大介、長尾確著、「閲覧者によるオンラインビデオコンテンツへのアノテーションとその応用」、2005年11月、社団法人 人工知能学会、人工知能学会論文誌Vol. 20, 2005. 30
- 【手続補正5】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0004
- 【補正方法】変更
- 【補正の内容】
- 【0004】
- しかしながら、上述した従来技術におけるシステムは、単に動画の時間（動画の再生時間）と対応付けてコメントを登録しておき、動画と合わせて再生するものにすぎない。
- 【手続補正6】
- 【補正対象書類名】明細書 40
- 【補正対象項目名】0005
- 【補正方法】変更
- 【補正の内容】
- 【0005】
- 本発明は、多数のコメントが集中して入力された場合でもコメントが重ならないように表示できるようにすることにある。
- 【手続補正7】
- 【補正対象書類名】明細書
- 【補正対象項目名】0006
- 【補正方法】変更 50

【補正の内容】

【0006】

特許請求の範囲に記載の発明が提供される。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明によれば、多数のコメントが集中して入力された場合でもコメントが重ならないように表示できる。

10

20

30

40

50